

使用アイコンについて

事業者の紹介画面では、事業内容や事業所の設備をアイコンで表示しています

事業者の業種				事業者の設備		
介護保険事業者	行政機関	医療機関	飲食店・レストラン	多目的トイレ	オスメイト設備	トイレ用着替え台
店舗・売店	金融機関	企業・事業所	学校・専門学校	スロープ	自動ドア	エレベーター
劇場・映画館	史跡・名所	ホテル		休憩スペース	自動販売機	

ご利用にあたり守っていただきたいこと

- 「まちぶらオレンジマップ」は、名古屋市中区地域包括ケア推進会議認知症専門部会が、認知症の人の社会参加活動を促進する「認知症バリアフリー」の推進を目的に提供するものです。
- このマップで表示するサービスは、「バリアフリー対応トイレ(Dトイレ)」のほか、「認知症サポーター協力店」、「はいかい高齢者おかえり支援事業協力事業者」、「認知症カフェ」、「高齢者いきいき相談室」の5つになります。
- 「バリアフリー対応トイレ(Dトイレ)」は、認知症の人や要介護者の方が外出先でお困りのときに利用していただくバリアフリー対応トイレです。‘Dementia(英:認知症)’とだれでも使えるという思いを込めて「Dトイレ」と表しています。
- サービスの利用にあたっては、各事業者の指示や案内に従いご利用いただくようお願いします。また、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用、手指消毒、検温等のご協力をお願いいたします。
- このマップの内容は、予告なく変更または修正されることがあります。
- このマップに表示される位置情報は、サービスを提供する各事業者の概ねの位置を示すために作られており、必ずしも正確な位置情報を表示するものではありません。
- ご利用者様がこのマップを利用するためのプロバイダー料や通信料等はご利用者様の負担となります。
- ご利用者様の利用する動作環境により、正しく動作しないことがあります。
- このマップを利用したことにより、直接または間接に発生した損害について、名古屋市中区地域包括ケア推進会議認知症専門部会は一切責任を負いません。
- このマップの著作権は、名古屋市中区地域包括ケア推進会議認知症専門部会に属します。

Dトイレや施設利用時にお困りの場合は、トップ画面下部に表示されるヘルプマークを提示してください。

事業者登録のお願い

認知症の人は今後も増加し、2025年には全国で700万人(65歳以上高齢者の約5人に1人)になると推計されています。認知症の人が地域で生活しながら、社会参加や経済活動を続けることが普通の時代になってきています。

認知症になってからもできる限り住み慣れた地域で普通に暮らし続けていけるよう、「まちぶらオレンジマップ」が提供するサービスの事業者としてご登録をお願いいたします。

また、中区いきいき支援センターでは、企業等の従業員様向けに認知症への理解を深める出張型の研修「認知症サポーター養成講座」も実施しております。お気軽にお問い合わせください。

【お問合せ先】名古屋市中区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会
事務局 中区役所福祉課 ☎265-2321 中区いきいき支援センター ☎331-9674

スマートフォンを手に街歩きを楽しもう

認知症の人も要介護者も

まちぶらオレンジマップにアクセス

nagoya-orangemap.com

「まちぶらオレンジマップ」は、認知症の人や要介護者が介護者と一緒に気軽に外出できるよう、スマートフォンを活用し、どなたでも利用できるバリアフリー対応のトイレや認知症の人や要介護者のご家族をサポートする事業者等の情報をGoogleマップ(スマートフォンで見ることができる地図)に表示するウェブサイトです。

認知症の人の外出をサポートする事業者情報を地図上にオレンジリングで表示

提供するサービスは5種類



認知症や要介護者になることで、買い物や移動、趣味活動など様々な場面で、外出や交流の機会を減らしていく傾向にあります。名古屋市中区地域包括ケア推進会議認知症専門部会では、生活のあらゆる場面で、認知症になってからもできる限り住み慣れた地域で普通に暮らし続けていくため「認知症バリアフリー」の取組を推進しています。

名古屋市中区地域包括ケア推進会議 認知症専門部会

まちぶらオレンジマップとは



地図上に現在地とその周辺に登録されている事業者の位置情報がオレンジリングで表示されます。

オレンジリングをタップすると事業者の詳細情報を表示



各事業者の詳細情報には、

- ・事業者名
- ・事業者紹介写真
- ・提供サービス
- ・バリアフリー設備情報
- ・事業者説明
- ・利用可能時間
- ・ホームページ案内
- ・電話番号 を掲載

※電話番号とホームページ案内はリンクが貼ってあります。

※ナビ機能はありません。移動時は現在地ボタンをタップし、現在地を確認してください。

まちぶらオレンジマップが提供する5つのサービス



トイレ (だれでもトイレ)

認知症の人や要介護者の方が外出するときに一番課題となるのが“トイレ”です。Dトイレは、どなたでも利用できるバリアフリー対応のトイレです。認知症を英語で‘Dementia’ということと、だれでも使えるという思いが込められています。



認知症サポーター協力店

認知症に対する知識と理解を持った「認知症サポーター」がいるお店や事業者です。



はいかい高齢者おかえり支援事業協力事業者

認知症の人が行方不明になった場合に、情報提供に協力していただける事業者です。



認知症カフェ

認知症の人やそのご家族だけでなく、地域の誰もが気軽に集い、仲間づくりができる場所です。



高齢者いきいき相談室

名古屋市が設置した、高齢者の健康や福祉、介護等の相談窓口です。

まちぶらオレンジマップの使い方

「まちぶらオレンジマップ」はスマートフォンのインターネットブラウザを利用するシステムです。AndroidはChrome、iOSはSafariを使用します。

方法①

二次元コードからインターネットブラウザでアクセスする

Android	Google Chrome	
iOS	Safari	



※二次元コードを読み取るアプリケーションが必要です。

方法②

中区いきいき支援センターホームページからアクセスする



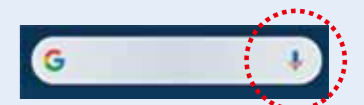
- ①ホーム画面からChrome、またはSafariを起動
- ②検索欄に“**中区いきいき**”と入力し、検索🔍をタップ
- ③検索結果から「**中区いきいき支援センター**」を選択
- ④画面左「どっか行くとこない?」をタップ
- ⑤一番上に表示される「**まちぶらオレンジマップ**」の外部リンクをタップ

方法③

スマートフォンの音声アシスタント機能を使う

(Android の場合)

Google の音声アシスタントのマイクをタップして「まちぶらオレンジマップ」と音声入力



(iOS の場合)

ホームボタンを長押しして「まちぶらオレンジマップ」と音声入力

※使用環境により音声を認識しない場合があります。

※インターネットブラウザの検索欄に“nagoya-orangemap.com”と入力していただいても結構です。

検索ができればホーム画面に追加しましょう

①



(Android の場合)

- ①アドレスバーの右にある「その他アイコン」をタップ
- ②「ホーム画面に追加」をタップします

①



(iOS の場合)

- ①アドレスバーの右にある「共有ボタン」をタップ
- ②「ホーム画面に追加」をタップします

②



(共通) ③ホーム画面に👤が追加されます

※ホーム画面に追加することで、次回からアイコンをタップするだけでアクセスできます。

※スマートフォンの機種によって操作が異なりますので、難しいようであれば、スマートフォンを購入したお店にお尋ねください。